

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●林満明騎手がJRA障害通算最多騎乗数を更新

6月17日(土)の3回東京5日・第4レースでヨカグラに騎乗した林満明騎手(栗東・フリー)は、この騎乗でJRA障害レースの通算騎乗数を1959回としました。これは嘉堂信雄元騎手の1958回を10年ぶりに更新する、JRA障害通算最多騎乗数記録となります。

●上原博之調教師がJRA通算400勝を達成

6月17日(土)の3回東京5日・第10レースの相模湖特別ではショウナンライズが1着となり、同馬を管理する上原博之調教師(美浦)は、現役46人目となるJRA通算400勝(5365戦目)を達成しました。

●西園正都調教師がJRA通算500勝を達成

6月18日(日)の3回阪神6日・第6レースではアンデスクイーンが1着となり、同馬を管理する西園正都調教師(栗東)は、史上134人目、現役では27人目となるJRA通算500勝(5909戦目)を達成しました。

●戸田博文調教師がJRA通算400勝を達成

6月18日(日)の3回東京6日・第10レースの芦ノ湖特別ではソールインパクトが1着となり、同馬を管理する戸田博文調教師(美浦)は、現役47人目となるJRA通算400勝(4892戦目)を達成しました。

●フランス若手騎手招待レースで野中悠太郎騎手は2着

6月17日(土)、フランスのシャンティイ競馬場でおこなわれた「ロンジン・フェューチャー・レーシング・スター賞(若手騎手招待レース)」に出場した野中悠太郎騎手(美浦・根本康広厩舎)は、14頭立ての2着という成績でした。

●裁定委員会外部委員の委嘱について

レースにおける失格または降着の裁決等に対して馬主、調教師または騎手から、もしくは騎乗停止の制裁に対して騎手から、不服申立てがなされた場合に開かれる裁定委員会の外部委員の任期が、6月19日(月)で満了しました。これにともない、次の2年間の外部委員については、岡部幸雄氏(元中央競馬騎手／再任)、桑島孝春氏(元地方競馬騎手／新任)、坂口正大氏(元中央競馬調教師／再任)、西澤川平氏(地方競馬全国協会公正部長／再任)に委嘱することとなりました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●船橋の中野省吾騎手がスーパージョッキーズトライアルに優勝

6月5日の盛岡、6月22日の園田で計4戦のポイント制で争われたスーパージョッキーズトライアル2017は、3勝をあげた中野省吾騎手(船橋)が総合優勝を果たし、2017ワールドオールスタージョッキーズの地方競馬代表騎手候補となりました。

●フリビオンが高知二冠を達成【各地の主要3歳重賞】

高知優駿(6月18日、高知、1900m)は、中団から差を詰めた単勝1.8倍で1番人気の黒潮翠月賞馬フリビオン(牡、父フリオーソ)が直線に入って間もなく抜け出し、5馬身差で圧勝。岩手ダービーダイヤモンドC(6月11日、水沢、2000m)は、キングジャガー(牡、父キングヘイロー)が逃げ切り勝ちを収め、1番人気に応えました。7戦全勝の菊水賞馬マジックカーペットの故障による戦線離脱で混戦模様となった兵庫ダービー(6月15日、園田、1870m)は、先手を取った2番人気のブレイブコール(牡、父カルストンライトオ)が後続をアタマ差で振り切り、初の重賞制覇を果たしています。

●6月28日の帝王賞(大井)にGⅠ・JpnⅠ勝ち馬6頭が集結

帝王賞(JpnⅠ、大井、2000m)は、ウォーディーが中心、以下サウンドトゥルー、アポロケンタッキー、ゴールドドリーム、ケイティプレイブまでが争覇圏内と考えられ、他にJRAからはクリソライト、オールブラッシュが出走の予定です。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G1仮オーケス～8番人気の伏兵センガが制す

G1ディアヌ賞(仮オーケス、芝2100m)が6月18日にシャンティイ競馬場で行われ、中団待機から直線で末脚を伸ばした8番人気(単勝22.8倍)の伏兵センガ(牝3歳、父ブレイム)が1馬身差で優勝。G1初制覇をクラシックの大舞台で飾りました。センガは、今年4月のG3グロット賞(芝1600m)で重賞初制覇。続くG1仮1000ギニーでは1番人気に推されましたが11着に終わり、6月4日の前走G2サンドリンガム賞も3着でした。S.パスキエ騎手はこのレース初制覇。P.バリーリー調教師は2勝目となりました。

●G1スティーヴンフォスターH～ガンランナーが完勝

ナイター照明の下、6月17日に米ケンタッキー州のチャーチルダウンズ競馬場で行われたG1スティーヴンフォスターH(ダート9f)は、前走3月25日のG1ドバイワールドCでアロゲートの2着だったガンランナー(牡4歳、父キャンディライド)が逃げて7馬身差の楽勝。単勝1.5倍の圧倒的支持に応え、昨年11月のG1クラークH(ダート9f)に続く2つ目のG1制覇を果たしました。鞍上はF.ジェルーリ騎手、管理するのはS.アスマッセン調教師です。